

災害ボランティア 10 月定例会

10月3日、富田林市危機管理室の北野氏に富田林市の災害備品について最新情報(コロナ対策を含め)を伺いながら、備品の使い方を復習しました

リヤカーと担架の組み立てと注意点について



毎年、点検してるのですが、忘れてしまうものです。
しまう時に使う紐（かた付け用）をどうするの



（しまう時使う）



組み立ての際金具に注意
必ず軍手をする。



担架に乗せる際、頭の方を先に持ち上げる
（かなり衝撃を感じるのでゆっくり）



しっかり固定する



落下防止の為、担架と体を固定さす

段ボールトイレとマンホールトイレ組み立てと注意点について



組み立て前のパーツ
各小中学校に 30 個用意
してます



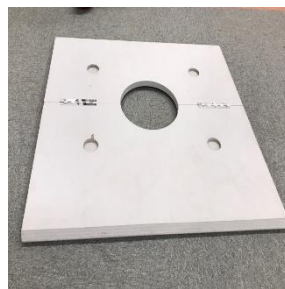
大人が乗ってもかなり
の強度があります(100 kg)



トイレの汚れ防止に
ビニール袋は、3 重



マンホールトイレは各避難所に 1 個あります
マンホールの蓋を外して汚水槽の上に置きます



椅子を固定するためにマンホール
の上に台を置きますこの時、前後に
注意すること
(前の方が長いです)

野外に設置するので、目隠し
用テントを倒れない様に
しっかりと設置してください。
(テントは5つあります)



ビニール袋の底を切って汚れ防止のカバーをします
切った底がマンホールの中に落とし込めてるか確認
してください。

パーティションの設置（コロナ対策とプライバシーの観点からも）



高さが無いので、もう少し
高くて屋根のあるものを
用意してます

大人が座って4人、
3人が寝れるくらい

名札を入れます



コロナ対策で段ボールのパーティションを2種類
購入しています

そのうちの簡易な方 500 個（富田林市全体で）

もう1つは 60 個（富田林市全体で）用意してます

放水ポンプの使い方注意点



野外で放水ポンプの使い方を
復習しました。市の消防団に所属
してる人や自主防災組織がある
地域の人 は、慣れたもので、こつ
や注意点等々参考になりました。
（使い方などは、①、②、③と
手順が書いてるのでそれに沿って
すれば簡単です）



放水の際は、かなりの勢いで水が出るので、しっかりポンプを持って、持ってる人の合図を待って放水します



×



○

ホースが必ず真っすぐに伸びているか確認すること



ホースをしまう時は浮かさず、地面に押しつけてしっかり水抜きしながら巻いて行きます

発電機

インバーター発電機



まず、ガソリンを使用するので、必ず屋外での使用のみです。（一酸化炭素が発生します）

手順に従って作動させます。
http://www.yamabiko-corp.co.jp/files/topics/5867_ext_01_0.pdf

ガス発電機



ガス発電機ですが、始動させるにはエンジンオイルが必要です。長く使ってなかったりすると、オイルが無かったりするので、最初に点検して下さい（よくあります）

手順に従って作動させます

<https://www.honda.co.jp/generator/special/gas/operation.html>

カセットボンベは1缶で約1時間、24本用意があります
ハロゲンランプも1台あります

災害備品の使用体験をしてみて

毎年、点検してるのですが、やはりまだまだ使い慣れてないです。各避難所（小中学校）には、大体これらの備品がそろってるので、そのことを把握し、使いこなせないといざという時役に立たないのではないかと感じました。

次回は11月7日キャンプのノウハウを災害時に活かそうということで野外での炊き出し訓練です